

令和7年度の主な事業

「守山に住んでいて良かった」と実感できるサステナブルなまちづくり
～将来を見据えた大規模プロジェクト(攻め)と市民に身近で寄り添った施策(守り)～

(予算額は、1万円未満を切り捨てて記載)

新規 美化支援(草刈器具の貸出等) 538万円

草刈り機具の貸し出しや美化作業員の新規配置により、地域での美化作業を支援します。

道路河川課

拡充 ごみのない美しい街づくり運動報奨金 312万円

新たに軽トラなどの運搬車両や重機の借り上げなどへ支援を行います。

ごみ減量推進課

新規 市民活動団体等の施設使用料減免制度の拡充

本市のまちづくりなどに貢献する取り組みを行う団体の活動を応援するため、施設使用料の一部を減免します。

市民協働課、社会教育・文化振興課

継続 地域学校協働活動事業(こども応援団) 59万円

地域と学校が連携・協働し、保護者や地域住民などのこども応援団の参加により、地域全体で子どもたちの成長を支える地域学校協働活動事業を市内全小中学校で推進します。

社会教育・文化振興課

クローズアップ事業2 子育て環境の充実

令和6年度策定の「守山市こども・若者応援プラン2025」に基づき、保育士・園現場のすべての子どもと子育て家庭への支援の充実、すべての子ども・若者の健やかな育成など、それぞれの支援を包括的に進めます。

待機児童対策

新規 保育所の整備 2億5,082万円

- ・(仮称)洛和なごみ保育園
開所時期：7月～
場所：関西みらい銀行 守山駅前支店 跡地
定員：19人(0～2歳の小規模保育事業)
- ・(仮称)認可保育園守山こども芸術大学
開所時期：令和8年4月～
場所：立入が丘小学校 隣地
定員：90人(0～5歳)

こども政策課

クローズアップ事業1 地域活動支援の充実

従来の方法での地域活動の継続が難しくなるなか、行政が必要な支援・後押しをして、行政と市民が一緒に工夫しながら、住みよいまちづくりを推進します。

新規 自治会支え合い活動応援事業 300万円

高齢者などの日常生活におけるちょっとした困りごとへのボランティア支援を実施する自治会の取り組みを応援することで、地域における支え合い活動の推進を図り、高齢者などが住み慣れた地域で安心して生活し続けられる社会の実現を目指します。

長寿政策課

新規 高齢者等移動支援事業 242万円

外出が困難な高齢者などに対し、地域住民が主体となって必要な移動を支援する取り組みに対し支援を行い、高齢者などの移手段の確保を図ります。

長寿政策課



新規 高齢者等ごみ出し支援事業 44万円

ごみを集積所まで排出することが困難な高齢者などに対し、「前日ごみ出し支援制度」を創設し、ごみ出し支援を受けやすい環境を整備します。

ごみ減量推進課、長寿政策課

拡充

こどもの居場所・学習支援事業

370万円

居場所を必要とする子どもの生活向上のため、学習できる場所、安心できる場所、人とつながれる場所の提供を、現在の南部(浮気町)に加え、新たに夏休みなど長期休暇期間中において、北部地域をモデルとした事業(全7回)を実施します。

こども家庭相談課

新規

図書館集会室の開放

150万円

土・日曜日、祝日、長期休みに図書館(本館・「本の森」)の集会室を、学習コーナーとして開放します。

日時：6月1日(日)～(予定)

場所：市立図書館 1階 集会室

※貸館のない日のみ開放、予約不要

図書館

クローズアップ事業3

教育施設大規模改修事業

児童・生徒の安全安心な環境の実現、教員の負担軽減、改築時期を迎える施設整備の財政負担軽減を目的とし、小中学校屋外プールの集約化を図ります。また、「新たな文化的体験を生み、未来へ“つなぐ”市民交流拠点」とすることを目的し、市民ホールの大規模改修に取り組んでいきます。

新規

小中学校プール集約化事業

2,918万円

学校屋外プールの集約施設を新設し、小中学校の水泳授業を、集約施設へ段階的に移行します。令和7年度は、新設するプール集約施設(屋内プール)の基本設計を行います。

教育総務課

新規

守山市民ホール大規模改修事業

1億3,966万円

守山市民ホールの大規模改修に向けて、令和7年度は基本設計等および管理運営に関する方針の策定を行います。令和9年度には大規模改修工事を着工し、令和11年秋の開館に向けて取り組みます。

社会教育・文化振興課



保育士の定着化・確保

新規

保育補助者雇上強化事業補助金

3,580万円

将来的な保育士の確保、潜在保育士の再就職支援、また、既存の保育士の負担軽減などを目的とした保育補助者の雇用にかかる費用を補助します。

保育幼稚園課

拡充

その他保育士の定着化と確保に関する支援制度

1億8,807万円

保育士の定着化を目指し、低年齢児保育事業、もりやま手当などを実施し、民間園への支援を継続して行うことで、保育士の確保を図ります。

保育幼稚園課

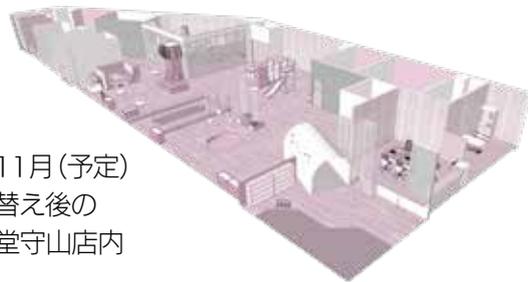
こどもの居場所づくり

新規

地域子育て支援拠点施設整備

1億6,466万円

子育ての不安を軽減し、子どもの健やかな育ちを支援するため、「親子同士の交流」「子育て相談」「子育て支援の情報発信」のほか、子育てサークルなどの活動、親の息抜き、趣味や仕事にも利用できる多目的室などを備えた子育て支援拠点を整備します。



開設日時：11月(予定)

場所：建て替え後の
平和堂守山店内

こども政策課

新規

小学生の放課後の居場所づくり事業

770万円

児童の放課後の居場所について、専門的な知識・ノウハウを活用するなか、放課後児童クラブにおける待機児童の解消とともに、放課後児童クラブに限らない、学校施設全体を活用した新たな放課後の居場所づくりを検討します。

こども政策課

新規

中高生の憩いの場「IKOI」実証実験事業

15万円

学びと遊びの共存する中高生の憩いの場「IKOI」を学生自らが運営実施します。

日時：6月、10月(予定)の月・水曜日午後4時～7時(週2回)

※1ヵ月間の実証実験を2回実施

場所：市役所 1階 多目的ホール

企画政策課

クローズアップ事業5

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025の開催に向け、会場の整備や広報啓発活動の強化などを行います。

国スポ開催期間：9月28日(日)～10月8日(水)

障スポ開催期間：10月25日(土)～27日(月)

継続

大会運営事業

4億5,935万円

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025の開催にあたり、備品レンタル、会場設営・撤去、大会に関する広報啓発、輸送交通などを行います。

スポーツ振興課

継続

大会施設整備事業

9,030万円

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025の会場となる、市民運動公園・ビッグレイクの整備に取り組みます。

スポーツ振興課



新規

自転車活用観光事業

49万円

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025に訪訪する多くの入客を対象に、本市ならではの体験や魅力を感じられるスポットを自転車で巡る市内観光ツアーを開催します。

商工観光課

柱1

子育てするなら守山！

新規

幼稚園給食開始(搬入方式)

1億1,375万円

同じ食事をみんなで分かち合うことで、食への意欲や関心を育み、子どもたちの健全な成長・発達を図るとともに、保護者の負担軽減にもつなげるため、外部搬入方式による幼稚園給食を開始します。

保育幼稚園課

クローズアップ事業4

守山の将来像の議論・検討

緩やかな人口増加が継続できるサステナブルなまちを目指した「守山市長期ビジョン2035」を策定するとともに、市全体のまちづくりの方針を示すための「都市計画マスタープラン」の見直しを行います。また、JR守山駅東口の再整備、西口ロータリーの渋滞対策に引き続き取り組みます。新規進出企業や既存市内企業、スタートアップ企業などとの連携・協力を積極的に進め、本市のさらなる活性化・発展につながる取り組みを進めます。

継続

守山市長期ビジョン2035の策定業務

616万円

人口増加の鈍化やあらゆる地域活動での担い手不足、進む企業誘致や商業開発など、今が本市のまちづくりにとって時代の転換点であるとの認識の下、10年先の2035年の目指すまちの将来像や方向性をバックカastingで描く長期ビジョンの計画策定に取り組みます。

企画政策課

新規

都市計画マスタープランの見直し

700万円

市民交流ゾーン、レインボーロード沿道、湖岸エリアなどを含む今後の市全体のまちづくりの方針を示すため、都市計画マスタープランの見直しを行います。

都市計画・交通政策課

継続

企業誘致や企業との連携

村田製作所をはじめとする新規進出企業や既存市内企業、スタートアップ企業などとの連携・協力を積極的に進め、本市のさらなる活性化・発展につながる取り組みを進めます。また、笠原産業用地造成事業については、地元や近隣自治会への住民説明会の開催や継続的な意見交換を行うなか、懸念される課題の解決に丁寧に取り組みながら、詳細設計を進めます。

企業連携室、企業立地推進課

新規

守山駅東口再整備事業化検討および合意形成等支援業務

2,200万円

「人が集まりつながる 憩いとにぎわいのあるまち」をコンセプトに掲げ、5つの導入機能「複合商業機能、ワークプレイス機能、広場(憩い・交流)機能、交通結節機能、東西アクセス機能」を盛り込んだ守山駅東口再整備事業基本計画の策定を進めています。今後、市民の皆さまの声を踏まえるなか、事業実現に向けた詳細な検討や合意形成に取り組みます。

都市計画・交通政策課

新規

速野小学校長寿命化改修工事

9億3,597万円

施設および設備などの老朽化が進んでいることから、教育環境の充実を図るため、長寿命化改修を行います。

教育総務課

拡充・新規

不登校対策の充実

1,787万円

児童生徒が安心して過ごせる居場所づくりに取り組みます。

- ・ 拡充 教育支援センター、小中学校の校内教育支援センター(SSR)の環境整備(備品の追加整備)
- ・ 拡充 やすらぎ支援相談員の配置拡充
- ・ 新規 こころの健康観察・教育相談システム「ここタン」の導入
- ・ 拡充 フリースクール等利用児童生徒の支援(助成金上限額の見直し)

学校教育課

柱2

住むなら守山!

新規

第10期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業

550万円

計画(令和9年度~令和11年度)の策定に向けて、サービス利用状況に関する情報収集やサービス量の推計などを把握するため、アンケートを実施します。

長寿政策課、介護保険課

新規

高齢者補聴器購入費助成事業

169万円

加齢による聴力の低下により、日常生活に支障のある高齢者の生活支援や社会参加の促進を図るため、条件を満たした補聴器の購入費用の一部を助成します。

補助上限額: 課税世帯2万円/人、非課税世帯4万円/人

長寿政策課

拡充

介護職員および介護支援専門員就職支援事業補助金

135万円

従来の介護職員への交付に加え、介護支援専門員(ケアマネージャー)の不足解消を図るため、新たに居宅介護支援事業所に就職する介護支援専門員を対象とし、就職支援事業補助金を交付します。

介護支援専門員への補助額

勤務時間が週35時間以上: 20万円/人

勤務時間が週20時間以上: 10万円/人

介護保険課

新規

産前産後の子育て応援家事サポート事業

416万円

産前産後の保護者の子育て負担軽減のため、民間事業者が行う家事代行に係る助成クーポンを配付し、子育て支援に取り組みます。

母子保健課

拡充

産後ケア事業

364万円

生後1年以内の母子への心身のケアおよび育児などを支援するため、医療機関などへの宿泊や通所、また助産師による自宅への訪問指導を行う産後ケアについて、県内集合契約により利用可能施設を増やすとともに、実施医療機関などに対しては多胎児加算などにより受け入れを促し、産後ケアを必要とするすべての産婦が利用できる体制を整えます。

母子保健課

新規

1か月児健診

398万円

これまでの妊婦健診や産婦健診、新生児聴覚検査の助成に加え、1か月児健診を実施し、産前産後の切れ目のない支援を充実します。

母子保健課



新規

中学校体育館空調設備整備工事

3億6,330万円

夏休み中に部活動で体育館を使用するほか、災害発生時においては避難所としても使用する市内全中学校に、停電時も運転が可能な電源自立型空調設備(エアコン)を設置します(守山南中学校、守山北中学校、明富中学校。守山中学校は予防改修工事の中で実施)。

教育総務課

新規

守山中学校体育館予防改修工事

3億5,250万円

建物の長寿命化を図るため、予防的な外部改修防水塗装やひび割れ補修と、電源自立型空調設備(エアコン)を設置します。

教育総務課

新規

防災行政無線整備事業

1億1,400万円

災害時などに情報が伝わりにくい人(携帯電話を所有していない高齢者や障害者など)に対して、本市が伝えるべき情報(避難情報や地震速報など)を迅速に伝達できる体制を整備します。

危機管理課

新規

守山市消防団中洲分団車庫詰所
新築工事

5,980万円

市消防団は消火活動だけでなく、地震や風水害への対応をはじめ、平時には住民への指導や広報など、地域に密着した活動を展開されています。

地域防災力の要である消防団の拠点施設を再整備します。

危機管理課

柱3

働くなら守山!

継続・拡充

農業・漁業への支援

1,095万円

- ・継続 モリヤマメロンパッケージ支援
(モリヤマメロン新規就農者包括支援補助金)

モリヤマメロンの安定的な供給および産地拡大によるブランド力の維持ならびに新規就農者を確保することを目的に、新規就農者の家賃、農地代、機械取得などの補助に加えて、トレーニングハウス研修費用の補助など栽培に必要な経費について包括的に支援を行います。
補助率：50～100% 上限額：253万円/人

農政課

- ・継続 地域おこし協力隊による栽培研修

将来モリヤマメロン農家の担い手となるため、昨年度に引き続き、地域おこし協力隊員に栽培技術の向上や地域農産物PRなどの活動に取り組んでいただきます。

農政課

- ・継続 守山産野菜新規就農者育成支援事業費補助金事業
主にモリヤマメロンの裏作として栽培されている野菜(春菊、小松菜)を、新規就農者がトレーニングハウスや自分の圃場で生産した場合に必要な経費を支援します。
補助率：50% 上限額：50万円/人

農政課

- ・拡充 耕作放棄地再生利用事業補助金

耕作放棄地を借りて新たに耕作される人に対して、耕作放棄地の解消にかかった費用の一部を支援します。
補助率：50% 上限額：10万円/10a

農政課

新規

障害福祉プラン2027策定支援業務

350万円

今後の計画策定に向けて、実態に即したものとなるよう、障害のある人のニーズやサービス量の推計などを把握するためのアンケートを実施します。

障害福祉課

新規

手話通訳者をめざす人の
スキルアップ講座

53万円

市が実施する手話奉仕員養成講座(基礎)修了生を対象とし、県の手話通訳者養成講座受講資格を取得するためのスキルアップ講座を開催し、手話通訳者の養成を目指します。

障害福祉課

継続

状況に合わせたアウトリーチ支援
によるひきこもり支援

656万円

相談支援や居場所づくり、普及啓発など、ご本人やご家族の状況に合わせ、関係機関と連携し、寄り添った支援を行います。

生活支援相談課

拡充

もりーカーの運行(利便性向上)

4,900万円

利便性向上を目的に、もりーカーの目的地に市外を含む商業施設を大幅に追加するなどの制度改善を実施します。

都市計画・交通政策課

新規

もりーカーの調査・分析業務

520万円

A1システムの導入などを含むもりーカー制度全体の見直しの検討に向けた、利用状況などの調査・分析を実施します。

都市計画・交通政策課

継続

インフラ(公園・道路)整備による
住みやすさの充実

6億865万円

- ・継続 環境学習都市宣言記念公園整備事業
環境施設の付帯施設として、多目的グラウンド、少年サッカー場、陸上100mレーンの整備を進めます。

土木管理課

- ・継続 大門野尻線道路整備工事
二町播磨田線(新中山道)と下鉤千代線(大宝東小学校)を結ぶ道路整備を栗東市と共同して進めています。

道路河川課

継続

空き店舗等活用事業補助金

300万円

中心市街地における空き店舗などの入居を促進し、集客力向上によるにぎわい創出に併せ、市内に出店する事業者への支援を目的に、改装費や賃借料に対し補助金を交付します。

補助率：40%（もりやま創業塾を修了した人は50%）

上限額：100万円/件

商工観光課

継続

信用保証料助成金

80万円

・滋賀県制度融資「セーフティネット資金」の信用保証料の一部を助成します。

助成率：50% 上限額：50万円/件

・滋賀県制度融資「開業資金」の信用保証料の一部を助成します。

助成率：50% 上限額：30万円/件

商工観光課

拡充

人材確保支援事業費補助金

400万円

市内企業における安定的な人材の確保を促進し、市内経済の推進を図ることを目的に、これまでの求人サイト掲載や合同説明会への出展など人材確保に必要な経費に加え、採用動画の作成や非正規雇用者の確保などに対する経費に対し補助金を交付します。

補助率：50% 上限額：20万円/件

商工観光課

新規

地域事業者連携促進事業

88万円

市内事業者の人材不足や事業承継などの課題解決に向け、地域の事業者と連携し、ツアー形式で各事業者の魅力や取り組みなどを体験する「オープンカンパニー」を実施します。

企業連携室

継続

起業家の集まるまちPRおよび官民連携プロジェクトサポート事業

697万円

「起業家の集まるまち」実現に向けた起業家交流イベントを開催します。また、本市をフィールドとした起業家や企業の実証実験に対し、各種調整や情報発信、事業費の補助などの伴走支援を行います。

企業連携室

・新規 農業人材のマッチング

農業の課題である後継者対策として出展している「就農フェア」の取り組みを通して、市内の農業者の需要を調査する中、ニーズに即した労働力が確保できるよう試験的にマッチングを図ります。

農政課

・継続 漁業の振興

琵琶湖産湖魚の認知度向上および消費拡大を図るため、さまざまな体験機会の創出や、JA レーク滋賀の直売所である「おうみんち」を拠点とした直売活動の継続的な取り組みを推進するほか、近年漁獲量が回復しているホンモロコの消費拡大を図るべく、PR 活動を展開します。

農政課

・新規 産直マルシェの開催(地産地消の推進)

新規就農者を中心とした農業者が直接農産物を市民にPRできる機会を創出するため、ライズヴィル都賀山と連携し、「産直マルシェ」を定期的で開催し、地産地消の推進と消費者と生産者の顔をつなぐ取り組みを展開します。

農政課



継続

つなぐ守山産業振興イベント支援

100万円

地域経済活性化、産業振興、事業者間における連携の推進およびにぎわい創出を図ることを目的に、市内において事業者団体が行うイベント事業に対し、補助金を交付します。

補助率：50% 上限額：10万円/件

商工観光課

継続

中小企業等デジタル化促進補助金

400万円

持続可能な地域経済の活性化を図るため、中小企業などの新たな事業展開や経営基盤の確立などの事業活動に係るICTまたはIoTのデジタル技術活用に係る費用に対し、補助金を交付します。

補助率：50% 上限額：20万円/件

商工観光課

新規

親子脱炭素アクションフォーラムの開催

80万円

脱炭素型ライフスタイルへの転換を図るため、市民(親子)向けのイベントを開催します。

環境政策課

新規

もりやまエコフェスタ5周年記念事業

350万円

オープンから5周年を迎えるもりやまエコパークにおいて記念事業を開催します。

環境政策課

新規

ほたるの森資料館建替えに向けた事前調査

254万円

老朽化が進むほたるの森資料館の建て替えに向け、地盤などの事前調査を行います。

環境政策課

新規

市民が集う市庁舎へテラススペースの開放と多目的ホールの活用

3月1日から試行的にテラススペースを開放しています。多目的ホールとテラススペースの一体的な使用により、さまざまなイベントの開催が可能となります。多くの市民が集い、交流する場として使用していただくことで、にぎわいの創出を図ります。

総務課



拡充

次世代起業家育成共創プロジェクト事業

198万円

本市の地域課題の解決を目指す起業家や企業のプロジェクト、伴走する地域の高校生を募集し、行政・民間・学生での共創による地域活性化に取り組みます。

企業連携室

新規

空き家対策事業

100万円

市の指定した空家等管理活用支援法人と連携し、さらなる自治会内の空き家の実態把握と利活用・管理などの相談体制づくりに取り組みます。

企画政策課

柱4

市民が主役の守山！

新規・拡充

平和学習の充実
(戦後80年守山市平和都市宣言推進事業)

1,134万円

令和7年は戦後80年を迎える年であり、戦争の記憶が記録に変わりつつある今、二度と惨禍を繰り返さないためにも、市民が今一度「戦争の悲惨さ」と「平和の尊さ」を考え、今日の平和を次の世代に引き継げるよう、平和の取り組みを一層推し進めていきます。

- 新規 「戦後80年平和持続祈念碑」の設置

恒久平和の祈念と戦没者などへの追悼の意を表する祈念碑を、市民運動公園内の「平和の広場」に設置します。

健康福祉政策課、人権政策課

- 新規 戦争の傷跡に関する証言の映像化

数少ない戦争体験者から戦争体験や被害の実相や戦争とのかかわりについて、戦争に関するモニュメントや傷跡が残る場で、語り部としてその証言を映像化します。

人権政策課

- 拡充 各種平和都市宣言推進事業

例年開催している「平和のよここび展」や「平和を誓うつどい」、「ふれあもりやま展」に加え、「平和映画会」や「平和講演会」などを開催します。

人権政策課

継続

家庭用・中小企業等再エネ・省エネ設備等導入促進補助金

4,000万円

再生可能エネルギーの導入促進、徹底的な省エネルギー化を推進するため、太陽光発電システム、蓄電池システム、高効率エアコンなどの導入費用を補助します

環境政策課